

“Great Wall” Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～

No.112 (不定期配信)

東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社。本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職



中国 A 株投資の王道とは

「中国 A 株のおススメ銘柄は何ですか？」——。2014年にストックコネク（中国・香港間の相互取引）がスタートしてから6年余り。常に聞かれ、頭を悩ませる質問である。そんな時は基本的に立ち返る。「大型株と著名企業株」。我々が取引開始当初から一貫してうたってきた投資戦略だ。

★ ★ ★ ★ ★

香港証券取引所がまとめた今年のストックコネクト経由の A 株売買代金（11 月末まで）を見ると、上位には“大御所銘柄”が並ぶ。上海 A 株では、**貴州茅台酒**と**中国平安保険**が4年連続で“ワン・ツーフィニッシュ”。**中国旅遊集団中免**は18年の8位、19年の9位から、今年は3位にランクアップした。**江蘇恒瑞医薬**と**招商銀行**は17年以降、毎年5位以内をキープ中。安定感で言えば、**内蒙古伊利実業集団**もトップ10入りを続けている。太陽光エネルギーで注目を集める**隆基緑能科技**が7位に入るなど、旬な銘柄の活躍も目立った。

深セン A 株では、**宜賓五糧液**が2連覇。何だかんだ言って白酒は強い（度数も株価も）。**珠海格力電器**は3年連続の2位。ライバルの**美的集団**は、外国人投資家の保有比率規制の上限（28%）に達して1月から11月まで買い注文が停止され、圏外となった。

一方、3位の**寧徳時代新能源科技（CATL）**など創業板上場の3銘柄がランクイン。また、AirPods 効果で**立訊精密工業（ラックスシェア）**が19年の8位から今年は4位に上昇した。監視カメラの**杭州海康威視数字技術（ハイクビジョン）**は、17年と18年は首位だったが、19年は4位、今年は9位にダウン。米中対立のあおりを受けた結果かもしれない。

商売が多い銘柄の株価も概ね堅調だ。**中免**や**隆基**、**五糧液**、**CATL**などの株価は年初比で2倍超になった（12/25時点）。必ずしも全ての銘柄が急上昇するわけではないが、急落するケースも少ない。個別株で安定収益を求める投資家は、このランキングを参考に自分なりのポートフォリオを作ってみるのも一考だろう。ただ、金融やセメント株など“オールド銘柄”のパフォーマンスは芳しくないこともある。

★ ★ ★ ★ ★

大型株中心の投資戦略は、旬な銘柄を求める投資家には物足りないかもしれない。ただ、銘柄発掘のために日々のニュースや株価の動き、さらには微信（WeChat）などの SNS 情報（口コミなど）をウォッチし、現地投資家の投資動向を常に把握するのは困難を伴う（もちろん中国語必須）。新しい銘柄も良いが、迷ったときは王道に戻る。中国株投資の鉄則として覚えておきたい。

2020年 スtockコネクト経由の A 株売買代金

上海 A 株 銘柄名（現地コード）	売買代金 （百万円）	騰落率 （%）	深セン A 株 銘柄名（現地コード）	売買代金 （百万円）	騰落率 （%）
貴州茅台酒（600519）	394,942	+61.95	宜賓五糧液（000858）	285,734	+108.90
中国平安保険（601318）	282,509	-4.39	珠海格力電器（000651）	252,925	-12.80
中国旅遊集団中免（601888）	202,727	+187.62	寧徳時代新能源科技（300750）	222,906	+190.91
江蘇恒瑞医薬（600276）	183,003	+57.40	立訊精密工業（002475）	211,006	+95.55
招商銀行（600036）	149,262	+9.88	東方財富信息（300059）	166,270	+102.49
内蒙古伊利実業集団（600887）	139,103	+25.98	京東方科技集団（000725）	161,292	+23.43
隆基緑能科技（601012）	126,487	+252.24	牧原食品（002714）	131,197	+37.62
中信証券（600030）	109,964	+9.93	TCL 科技集団（000100）	123,095	+48.58
安徽海螺水泥（600585）	106,541	-8.35	杭州海康威視数字技術（002415）	122,781	+39.34
三一重工（600031）	103,646	+87.80	深セン邁瑞生物医療電子（300760）	122,019	+123.20

（出所）HKEx 資料などより東洋証券作成 ※売買代金は年初～11 月末、騰落率は年初～12/25 まで

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して 最大 1.1000%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客様に提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.50%となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料の作成後、掲載された銘柄を対象とした EB 等の仕組債等を東洋証券株式会社が販売する可能性があります。また、東洋証券株式会社またはその関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載された企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

【免責事項等】

この資料は、東洋証券株式会社が信頼できるとされる各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券株式会社は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号

◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1

TEL 03 (5117) 1040

<https://www.toyo-sec.co.jp/>

2020 年 12 月 29 日
審査部審査済